

4 月の展示情報

春の芽吹きとともに芸術村の展示も盛りだくさんです。

4/6(日)
～4/20(日)kae Solo Exhibition
「なめらか」

毎年、芸術村で開催される東京藝術大学デザイン科研修の赤べこ絵付けワークショップにて、昨年“西会津国際芸術村賞”を受賞した kae さん。その時に手がけた「桃べこ」は自身の SNS でも大注目されました。

昨年の受賞から 1 年の歳月を経て、個展「なめらか」を開催いたします。絵画作品だけでなく、フィギュアなどの立体作品も手がけており、どんな作品が並ぶのか、楽しみです。

“西会津国際芸術村賞”に選ばれた「桃べこ」も展示されます。どうぞお楽しみに！

4/18(金)
開場18:00 開演18:30Osmo
「atmosphere」

デンマーク最高の音楽賞受賞のジャズピアニスト・平林牧子とリトアニア最高の演劇賞 ゴールデンスタージクロス賞受賞チームのパーカッショニスト・永井朋生の二人が結成したユニット【Osmo】の世界初公演を、西会津町で開催します！

会場となる旧尾野本小学校木造講堂は、音が溶け入る感覚をもたらす音響のとても素晴らしい木造の建築

物。楽器の中で演奏を聴くような体感となるはずです。

会場 | 旧尾野本小学校木造講堂

チケット |

前売券：大人 3,500 円（町民 2,000 円）／中学生以下 1,000 円

当日券：大人 4,000 円（町民 2,500 円）／中学生以下 1,500 円

*ご予約方法 | お電話またはメールにて

4/26(土)
～7/6(日)石川宣彦写真展
「日昇」

石川さんは、40年以上にわたり、会津の自然風景を写し続けているアマチュアカメラマン。芸術村での展示は今回で2回目になります。

石川さんの写真は身近な風景を繊細に時に鮮やかに切り取り、私た

ちが暮らすこの土地の素晴らしさを再認識させてくれます。今もなお、精力的に撮影を行い、2018年から始めたインスタグラムのフォロワーは1400人以上。

光の美しさ、風や空気の温度も伝わってくる一瞬の風景を切り取った写真の数々を是非ご覧ください。

石川宣彦
Instagram4/26(土)
～7/6(日)青津京介写真展
「日々の上、感情の下」

行政職員をしながら、プライベートの時間に表現活動をしている青津さん。

ドローンで映し出す作品は今までヒトが観ることができなかった風景を映し出し、見慣れた風景への再評価と感動を呼び起こします。

また、田んぼにコタツを持ち込んで、多様な人がゆるやかに集える新たな場づくりも行う青津さんの感性から生まれる作品の数々を展示。



全戸配布

2025
4月号芸術村
かわらばん

4 月の休館日

定例休館日(月)(火)

1(火)
7(月)、8(火)
14(月)、15(火)
21(月)、22(火)
28(月)29(火)は
祝日のため開館
GW 中無休

開館時間：10:00-17:00

入館料：町民無料

*町外の方

大人 300 円 / 小人 100 円
未就学児は無料

5/5(月)

開場14:00 開演14:30

ピアノコンサート
「しっちゃかめっちゃか」
谷川さんと遊ぼう！

◎プログラム

・「Fish in the morning」ほか
・音と書のあそび
ほか

今年も、谷川賢作さんがやってくる！あの彩り豊かなピアノをお届けします！

世界各地で活躍するパーカッショ

ニスト・永井朋生、西会津で書道教室を主宰する書家・鈴木蕙紅とのはじけるようなコラボレーションもお楽しみに！

*ご予約、お問合せは芸術村まで。

3/22(土)
～5/31(土)Ayana Mizuno
滞在制作・作品展

3月初めから西会津に滞在し、制作を行った東京在住の水野さん。

3/22 から公開しながら展示を進めており、いよいよ全貌が公開されます。初めての滞在制作にして、雪景色から雪解け、春の芽吹きが顔を出

す一番ダイナミックに移り変わる西会津を体験した水野さんから生まれる作品はどんな作品になるのでしょうか。楽しみです。

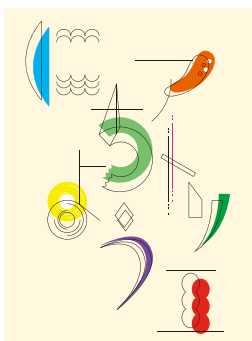
開催中
～4/13(日)フォトスタジオ
スズトヨ写真展

好評開催中の本展も 13 日(日)までとなりました。

ある人にとっては懐かしいと感じるスズトヨさんの写真ですが、私たちの知らない西会津の風景、人びとの暮らしの息吹を感じるエネルギーが溢れています。

おかげさまで町民の皆さまに足を運んでいただいた本展示もあとわずか、次回いつ見られるか分からない貴重な西会津の歴史ともいえる写真をぜひ、ご覧ください。





“にちようアトリエ”は、「美術」を通じて
子供たちに創作・表現を楽しんでもらう場所。

すっかり春の空気になってきました。今、にちようアトリエには常連キッズが二人いるのですが、これまでに数回「マーブリング」にチャレンジしてきました。マーブリングというのは、水に絵の具を垂らして模様を作り、その模様を紙に写し取る絵画技法です。

今回驚いたのは、ただ単純に紙に写しとる、というフェーズから次のステップに自ら進み始めたということです。一つの液体に半分つけてから別の液につけてみたり、紙ではなく手のひらをつけてみて、それを紙にスタンプしてみたり。。。とにかく創意工夫のオンパレード。「アート」という表現方法を心から楽しんでいるようで、こちらとしても感慨深いものがありました。

さて、新年度。色んな作戦を練って、みんなの参加を待ち受けたと思います！



3月のアトリエ

にちようアトリエ 4月予定表

4/6 おやすみ

4/13 「投げつけアート選手権開催！」

3月、ストレス解消を目的で考えていたメニューでしたが、延期しておりました！
今度こそ！絵の具をつけたペーパーを投げつけ投げつけ投げまくって、一枚の作品を作ります！

4/20 「春のお散歩で何を見つける！？」

さすがに雪もすっかり溶けていることを期待して、雪の下でしっかり眠っていた宝物たちを探すお散歩に出かけましょう！何が見つかるか、見つけたもので何をするかは、当日になってみないとわかりません☆出会いとひらめき！楽しもうー！

4/27 おやすみ

にちようアトリエは、日曜日の 13:30 ～ 15:30（時間内の出入り自由）、予約は要りません。参加費もありません。年齢も問いません。どうぞお気軽にお越しください！

スタッフおすすめ 今月の本

野草をおいしく食べる本

著：大海淳 出版：Standards



この本は、「じぶんカフェ」にてお読みいただけます。

芸術村スタッフオススメの本をご紹介します。今月は清野が担当します。

雪国に住む私たちにとって、最も嬉しい季節、春の一番の楽しみは山菜。もうフキノトウを食べた人もあるかもしれませんが、どんなものが食べられるのか分かれると視界に山菜が一気に見えるようになって、狩猟採集の本能が目覚めるのを感じます。

本書は、110種類もの食べられる野草について、フィールド別見分ける方、採り方、食べ方を分かりやすく紹介しています。季節を問わず、山歩きの楽しみが広がる一冊です。

本書は、110種類もの食べられる野草について、フィールド別見分ける方、採り方、食べ方を分かりやすく紹介しています。季節を問わず、山歩きの楽しみが広がる一冊です。

【材料】あさり（砂抜き済み）150g・ふきのとう6個
にんにく1かけ・バター5g・細ねぎ（刻み）適量
☆酒大さじ1・醤油小さじ1・塩こしょう少々

「つくricat」

1、ふきのとうを熱湯で5分茹でる。水にさらして10分ほど冷まし水気を切る。にんにくは薄切り。

2、フライパンにバターを入れて中火で熱し、バターが溶けたらあさり、にんにくを加えてさつと炒める。酒を加えてフタをし、あさりの殻が開くまで5分ほど蒸し焼き。

3、ふきのとうを加えて2分ほど炒め、醤油、塩こしょうを加えて炒め合わせる。細ねぎをちらして完成。



マワリテメクハ
＊季節の薬膳ノート＊
「ふきのとう」

路の臺（ふきのとう）はフキの花芽で、春に一番先に出てくる山菜。春先の体内の解毒・解熱を助ける食材です。中国では、新鮮なものは産地で食用に、乾燥したものは漢方薬としても使われるのだそうです。

こんな食べ方がオススメ

ふきのとうとあさりの醤油バター炒め



美味しいものや季節のコトとかいろいろ...

3月も中旬を過ぎ、モノクロだった風景に少しずつ色が戻って来る頃、どんどん雪が縮んで木の周りから雪がとけてくると、山の中にかわいい水玉模様が現れます。



土中に張りめぐらされた木の根のその先では、水の流れや生きものの振動がせわしく動きはじめ、それが根を伝って木の幹まで届いているのだなあと、命の営みを感じるこの風景がとても好きです。

山歩きの楽しい季節までもうすぐですね。

Instagram 日誌



少し前になりますが、2月に滞在されたアイスリンさん（アメリカ出身）の展示のオープニングイベントでのひとコマ。

生地、ソースまで手づくりのピザを作ってくれたのですが、カットするときにキッチンばさみを使っていて、そこにアメリカを感じたという写真です。ハーブの香るトマトソースとチーズのピザはシンプルながら絶品でした！

#オープニングレセプション

【HP】

【Instagram】

【Facebook】

【YouTube】



【お問い合わせ】tel：0241-47-3200
mail：niav.public@gmail.com

〒969-4622 西会津町新郷大字笹川上ノ原道上 5752